

親切運動の取組について

富山県立砺波工業高等学校

生徒数 284 名

1. 親切運動の取組の紹介

【おもちゃの病院】

各工学部員が学校外の施設 3 カ所にて、子どもたちの動かなくなった大事なおもちゃを生徒が修理する「おもちゃの病院」を実施しました。おもちゃが直って動いた時の子供たちの笑顔が忘れられません。



【募金活動】

10月に開催した学校祭「鷹工展」の中で、「善意銀行」「赤い羽根共同募金」「ポリオワクチン」各募金を行い、鷹工展の収益の一部を加えて各団体にお届けすることができました。



【JR 城端線(東野尻駅)クリーンアップ作戦】

10月下旬に、毎年恒例となっている駅及びその周辺の清掃・除草・花壇整理を行うクリーンアップ作戦を地域の皆さんとともに取り組みました。



【KIRAKIRA ミッション】

11月のチューリップ公園 KIRAKIRA ミッション 2025 ボランティア DAY に参加し、チューリップ公園前道路沿いにある街路樹に LED イルミネーションを設営する作業に取り組みました。



2. 親切運動に取り組んで

【取組の成果】

様々な取組は、後にたくさんの笑顔に結びついていることが想像できるため、ボランティアの意義や、自己有用感を形成に非常に有効であると感じました。多くの地域の方々とふれあいながら社会参加する経験を積むことで成長する機会となりました。さらに、地元へのつながりが深まるよい機会であると捉えることができました。

【課題と今後に向けて】

これらの取組は、例年実施している内容がほとんどであるため、これらは引き続き、取り組む予定です。また、実施母体は、生徒会や部活動単位で取り組んでおり、全校生徒の取組となっていないため、多くの生徒に呼びかけをし、一人でも多くの生徒が積極的に親切運動に取り組んでもらえるように取組内容の検討や学校全体の意識の醸成に努めていきます。